

**Better Health, Brighter Future**

会社名 武田薬品工業株式会社
代表者 代表取締役社長 CEO クリストフ・ウェバー
(コード番号 4502 東証第1部)
報道関係問合せ先 コーポレート・コミュニケーション
金生 竜明 03-3278-3634
Email: tatsuhiko.kanoo@takeda.com

News Release

2017年5月9日

沈降ヘモフィルス b 型ワクチン「ヴァクセムヒブ®水性懸濁注」の 供給元 GSK 社の全世界への生産中止に伴う発売取りやめについて

当社は、2016年1月、厚生労働省より2か月齢以上5歳未満の小児におけるインフルエンザ菌 b 型(以下「ヒブ」)による感染症の予防を適応症として製造販売承認を取得した、沈降ヘモフィルス b 型ワクチン「ヴァクセムヒブ®水性懸濁注」(生物学的製剤基準名:沈降ヘモフィルス b 型ワクチン)について、発売を断念することになりましたのでお知らせします。今般の発売取りやめは、本ワクチンの当社への唯一の供給元であるグラクソ・スミスクライン(GSK)社が、グローバル製造体制最適化の観点から本ワクチンの全世界への製造・供給を中止し、それに伴い当社との日本における販売契約の解消および当社への本ワクチンの製造・供給の中止を決定したことによるものです。

当社は本ワクチンの国内開発をノバルティス社、および2015年3月以後はノバルティス社のワクチン事業を獲得した GSK 社とともに進めてきました。当社は本ワクチンの発売を2017年度はじめに予定していましたが、先日、GSK 社より本ワクチンのグローバル生産および供給中止を決定した旨の連絡を受けました。その後当社は、予定通りの本ワクチン発売を目指し GSK 社に対し代替案を提示しましたが、GSK 社との合意に至りませんでした。

当社は、引き続き、日本の公衆衛生に寄与する重要なワクチンを供給するとともに、デング熱、ジカ熱、ノロウイルス、ポリオなどの感染症を予防するワクチンの開発に注力してまいります。

以上

<インフルエンザ菌 b 型(*Haemophilus Influenzae* type b, Hib)について>

ヒブは、鼻咽頭(鼻および喉)などにしばしば存在し、全身に広がる可能性がある細菌ですが、特に乳幼児においては髄膜炎、肺炎、敗血症などの重篤な感染症を引き起こすことがあります。ヒブによる髄膜炎は死に至る場合や、長期にわたる後遺症が残ることも知られており、予防接種によって防ぐことができます。